

2月15日～2月20日 商品検査実績

●微生物検査 272 検体

検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 107 検体

食品添加物検査	8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	外部検査機関に 12 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	8 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
PCR検査	畜種判別検査	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
	遺伝子組換え食品 (大豆) 検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
卵鮮度判定	60 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アレルゲン検査	4 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	10 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	今週は実施しておりません。	
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	3 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ<sup>しんちえいらい</sup>：遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・放射性物質検査

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、ならコープでは、2011年8月から特定の核種（ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137）を測定できる「NaI シンチレーションスペクトロメータ」による放射性物質検査を行っています。現在では、行政の検査・監視においても基準値を超えるものは、極々一部（きのこ・山菜類（コシアブラやタケノコ等）、水産物では、川魚（イワナ）、野生鳥獣肉（イノシシやクマ）に限られている状況ですが、ならコープで取り扱っている農産品、水産品、畜産品、加工食品など毎月約30品の検査を行っています。

検体を細かくつぶし専用容器に入れ、NaI シンチレーションスペクトロメータで測定

